



こんなことが気になっていませんか？

先生の『困った！』



手先が不器用

姿勢が悪い...

この行動どうしたらいいの？

専門的な知識を知って指導に役立てたい！

作業療法士(OT)からの提案

- ◎食事や書字の場面で使える道具の紹介
- ◎手先の器用さを高めるような活動
- ◎ ICTの活用

- ◎座面に滑り止めシートなど椅子の工夫
- ◎身体の軸を作るような活動の勧め
- ◎課題の設定の見直し

- ◎落ち着きがない・離席が多い、他児とのトラブルが多い等の行動に対して見立てをし、対応の方法や先生の関わり方について提案
- ◎他者とのやり取りの問題に関する原因の解釈とどのように関わったら良いかという視点の提供

- ◎手の発達、摂食機能の発達、感覚統合療法など校内研修の講師(有償)



☆作業療法士(OT)がお役に立てるかもしれません☆
ご希望の学校へOTを派遣します。ご相談ください！フォローアップを含めて複数回訪問します。
OTの学校訪問までの流れについては裏面をご覧ください。





困ったな…そうだ！
OTに相談してみよう！

作業療法士(OT)学校訪問の流れ



1 【学校から作業療法士会に連絡】 HPまたはメールで

HP □ (公社)新潟県作業療法士会 <<http://www.niigata-ot.com>>
⇒ 作業療法士との協働や事業に関するご相談・ご依頼はこちらです
⇒ 学校訪問(学校支援)に関するお問い合わせ (この順でアクセス！)

メール ✉ <ot-niigata.toki4721@helen.ocn.ne.jp>

- ①学校名②所在地住所③担当者名④連絡先
- ⑤依頼内容(研修会講師・ケース検討 等) を明記してください。

2 【新潟県作業療法士会事務局】

3 【特別支援教育委員会の担当】

訪問担当作業療法士が決まりましたら、訪問日時や具体的な相談内容について担当教諭に連絡をさせていただきます。

4 【公文書の発送】 ※事例検討の派遣時のみ

担当作業療法士と訪問日時・内容が決まり次第、新潟県作業療法士会に「派遣依頼」の公文書をお送りください。

5 【学校訪問 1回目】

事例検討の場合は、可能な限り該当する活動の授業参観をお願いします。

6 【学校訪問 2回目】

フォローアップ訪問または文書による報告。

費用について

事例検討については無償で行います。研修会講師については各学校の基準に沿って費用負担(講師謝金等)をお願いいたします。